

## 卒業式式辞

桜のつぼみも大きく膨らみ、春を迎えた生命の躍動を至る所で感じるようになりました。16名の6年生の皆さん、卒業おめでとうございます。

卒業証書を手にし、自分の成長の喜びと、中学への期待とで胸がいっぱいのことだと思います。

皆さんの小学校生活は充実していましたか。この6年間で体も心も大きく成長し、特にこの一年間の成長と活躍には、とても驚かされました。

最上級生として、委員会や行事でリーダーシップをとり、下級生をサポートし導き、頼りになる姿をみせてくれました。そして、6年生主催で行ってくれた全校かくれんぼ大会でも、学校のリーダーとしての自覚と成長した姿を存分にみせてくれました。

今までの固定観念にとらわれない柔軟な考え方。「全校で思い出を作りたい」「全校を楽しませたい」という、下級生への優しさ。そして、それを企画運営するチーム力。リーダーに必要なことをたくさん身につけました。下級生の要望に応じて、卒業や閉校の準備が忙しいはずなのに、3月にも2回目のかくれんぼ大会を行い、みんなを楽しませてくれましたね。

また、閉校に向けた取り組みの「吉野小学校ありがとうプロジェクト」にも立候補で代表になってくれた人たちが中心になって、6年生のチーム力で活躍してくれました。

ところで、私はチーム力を高めることをとても大切にしています。それは、一人ではできなくてもチームであればできることがたくさんあるからです。二つの関わり方、すなわちチームワークができればチーム力は大幅にアップできます。

その1つは、

- ・目的を持って、与えられた自分の役割をしっかりと行うこと

2つめは、

- ・失敗したりうまくいかなかったりしているチームメイトをサポートすること

つまり、チームの一人一人が、自分のためと友だちのために力を発揮できたときに最高のチームワークとなり、人数以上の力が生み出されてチーム力が格段にアップします。

「全校かくれんぼ大会」「ありがとうプロジェクト」での皆さんの活躍は、まさにこの二つのことが行われて、大きなチーム力を生み出したからこそ、できたのだと思います。本当に素晴らしいチームワークでした。

この先に大きな課題を抱えた時は、自分の力を信じ、友だちの力を信じて、チームワークで乗り越えてください。

さて、保護者の皆様。お子様のご卒業、誠におめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。たくましく成長したお子様の姿を見て、6年前の入学式の小さかった姿と重ね合わせ、その成長ぶりを実感しているのではないかと思います。私たち職員もお子様が大きく成長をする大切な時期にかかわらせていただき、とても光栄に思います。

子どもたちには、社会のいろいろな価値観に惑わされることなく、自分を大切にし、自分らしい人生を歩んでもらいたいと願っています。私たち職員は、卒業してからもお子様のサポーターとして応援し続けます。

保護者の皆様方には、お子様が在学中の今日まで、本校へのご理解とご協力をいただき、心より感謝を申し上げます。特にこの2年間は、コロナ禍によりお願いをすることばかりでしたが、課題を共有し、学校や子どもたちのためにお力添えをいただくことができ、本当に心強かったです。子どもたちだけではなく、保護者の皆さんとも出会い、皆さんと共に力を合わせてこの時期を乗り越えられたことを大変光栄に思います。子どもたちに負けないナイスチームワークでした。ありがとうございました。

最後になりますが、この会場の皆様方、そして、本校にかかわっていただいている多くの方々の今後のご活躍を祈念いたしまして、私の式辞とさせていただきます。

令和4年3月23日  
吉野町立吉野小学校  
校長 畑 秀 行

